



歴史的な公害から学ぶ “環境”と“命”の大切さ

富山県立 イタイタイ病資料館

日本四大公害病の一つ「イタイタイ病」が発生した富山県。当時の新聞記事やジオラマ、健康者と骨粗しょう症患者の骨の模型などの展示から、公害発生の原因や被害の状況、克服の歴史を知り、環境と健康の大切さについて考えるきっかけをつくります。

🕒 Time Schedule

〔見学プラン例〕

所要時間:約1時間45分

ガイダンス映像の視聴(15分)

展示解説(45分)

語り部講話(45分)



受入人数 **80名** (80名を超える場合は要相談)

環境を守ることは
私たちの健康を守ること!



〔ガイダンス映像の視聴〕

イタイタイ病の発生や被害の状況、克服の歴史等についてまとめた「ガイダンス映像」の視聴(要予約)。

〔展示解説〕

イタイタイ病の被害の実態や解決に向けた動き、被害者・原因企業・行政等がともに環境被害を克服した歴史の解説。30名程度に職員1名がつき解説を実施(要予約)。

〔語り部講話〕

患者のご家族などで、イタイタイ病の恐ろしさを実感し、多くの問題を乗り越えてきた語り部の話を聴き、イタイタイ病の恐ろしさや看病の苦勞を知る(要予約)。



Information

〔富山県立イタイタイ病資料館〕

- 住所／富山市友杉151(「とやま健康パーク」内)
- 開館時間／9:00～17:00
(展示室への入室は16:30まで)
- 料金／無料

- 受入可能期間／通年(月曜日(休日の場合は翌日)、元日は休館日。臨時休館あり)
- 問合せ／076-428-0830

Access ■北陸自動車道 富山ICから約5分

📖 知識 <日本の公害と教訓を学ぼう>

日本の四大公害病って知ってる?

重化学工業を中心とする高度経済成長の過程で、公害は全国的に大きな社会問題となりました。特に被害が大きかった、熊本県水俣湾周辺で発生した水俣病、新潟県阿賀野川流域で発生した新潟水俣病、三重県四日市市で発生した四日市ぜんそく、神通川流域で発生したイタイタイ病は、四大公害病といわれています。

📖 学校での事前学習

- 日本の四大公害病について調べる
- なぜ富山県の神通川流域で公害が発生したのか調べる
- 公害発生時の日本社会の時代背景を調べる

📖 現地学習

- 公害発生の原因から発生後の対応、訴訟の流れなど克服の歴史について学ぶ
- 語り部による生の声を聴くことによって、公害が引き起こした苦しみや問題を深く知る

📖 旅行後の事後学習

- 現地で感じたことを話し合い、レポートにまとめる
- 水質汚染の原因や対策について調べる
- 自分たちの地域の環境保全の取り組みを調べる

